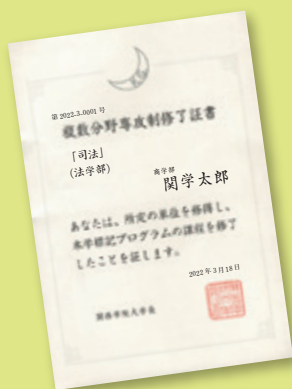


2つの学部で学ぶ 複数分野専攻制

MS Program

Multidisciplinary Studies



関西学院大学の複数分野専攻制(MS)は、みなさんが所属する学部の専門分野を軸に、他学部のカリキュラムをまとめた形で学ぶことができる制度です。例えば、商学部の学生が法学部のプログラムを履修して法律に精通したビジネスパーソンを目指すなど、領域を超えた幅広い知識と深い専門性を身につけることができます。

「MSプログラム」には体系的に組み立てられた約40のプログラムが用意されており、プログラム修了者には、卒業時に修了証書が授与されます。

説明会

複数分野専攻制(MS)募集説明会

2022年9月20日(火) 時間・会場は9月上旬にポータルWebサービス「kwic」でお知らせします



KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

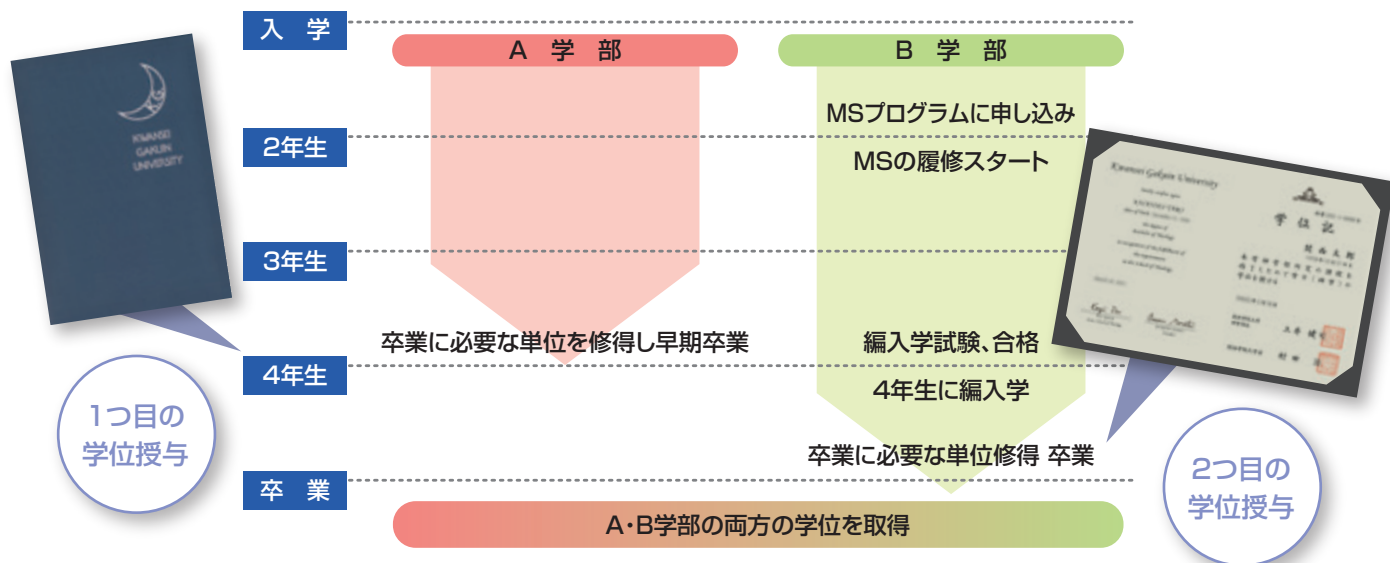
マルチプル・ディグリー制度について

マルチプル・ディグリー制度は、MSプログラムを利用して最短4年間で2つの学部の学位を取得できる制度です。

MSとマルチプル・ディグリー制度の履修モデル

例 A学部に入學し、4年間でB学部との2学位取得をめざす学生の場合

A学部には社会・法・経済・商・人間福祉・国際学部が、B学部には神・文・社会・法・経済・商・国際学部が該当します。



MSプログラムを利用し、マルチプル・ディグリー制度により2つ目の学部に編入学

学問領域によって異なる財政の評価 2学部の学びで多角的視点を養う

志呂威 合勇 さん 経済学部4年(2021年4月編入学) 法学部政治学科2021年3月卒業

私は高校までヨット部一筋で大学でも続けるつもりでしたが、関西学院大学にはさまざまな学びがあることを知り、学業に力を入れようと決意。まず大学1年の春季休暇に「議員インターンシップ」に参加、その時に日本の財政は大丈夫なのかと思いました。法学部の授業では「国債に頼らず税収入だけで国民生活に必要な支出がまかなえている状態にしないといけない」と聞きましたが、経済学部の先生は「政府が円を発行できるので心配はない」と言っており、学問領域によって見方が違うことに興味を持ちました。そこで当初入学した法学部政治学科の視点に加え、経済学の視点から日本の財政を考えたいと思い、マルチプル・

ディグリーに挑戦。法学部政治学科で日本の公共政策とその財源、経済学部で金融と日本の財政の研究を進めています。公共政策と金融政策、財政は関連が多い分野のため、両方を学ぶことで深い理解ができると実感しています。2つの学部で学ぶので試験期間中は科目が多く大変でしたが、苦勞をしたのはそれぐらい。将来はより良い社会の実現に貢献したいと思っている私にとって、多角的視点を身につけられたことは財産になると感じています。

